

第10回日本学生スポーツクライミング対校選手権大会

実施要項

- 1 主催 公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会（JMSCA）
燃ゆる感動かごしま国体南さつま市実行委員会
- 2 共催 南さつま市、南さつま市教育委員会
全日本大学スポーツクライミング協会（JUSCA）
- 3 主管 鹿児島県山岳・スポーツクライミング連盟
- 4 後援 鹿児島県、鹿児島県教育委員会、公益財団法人鹿児島県スポーツ協会、
南さつま市スポーツ協会
- 5 期日 2023年6月9日（金）～6月11日（日）
- 6 会場 南さつま市加世田特設スポーツクライミング会場
（かせだドーム及びその周辺）
- 7 競技種別 対校選手権（男子・女子）、オープン（男子・女子）
- 8 競技種目 リード、ボルダリング
- 9 出場資格

種別	出場資格
対校選手権 （男子・女子）	(1) 公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会に選手登録している者。 (2) 2023年4月以降全日本大学スポーツクライミング協会 <u>団体学生会員登録者</u> で、本大会出場回数が通算4回未満である者。ただし、大学院に所属する競技者は学部での出場回数に関係なく新たに4回まで出場できる。 (3) 2名1チームとし、各校男女各5チームまでエントリーできる。
オープン （男子・女子）	(1) 公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会に選手登録している者。 (2) 2023年4月2日現在、15歳以上の者 ※ 大学生は2023年4月1日以降全日本大学スポーツクライミング協会 <u>学生会員登録者（団体・個人を問わない）</u> で、本大会出場回数が通算4回未満である者。ただし、大学院に所属する競技者は、学部での出場回数に関係なく新たに4回まで出場できる。 (3) 2名1チームとし、チームを構成する選手は同一の所属（学校、岳連、協会等）でなくてよい。

※ 選手は、複数種目に出場できる。ただし、対校選手権とオープンの両方に同一人が出場することはできない。

※ 同一種目内において複数のチームに所属することはできない。

※ トレーナーは各チーム1名帯同することができる。扱いは選手と同じとする。

※ 休学中の者及び停学謹慎中の者はその期間内については出場資格を与えない。

- 10 参加料 (1) 選手1名につき3,500円とする。
(2) 参加料は、4月27日（木）までに指定口座に入金すること。
【重要】指定口座は別途公表する。大会主催者から案内があるまで、入金は行わないこと。
(3) 参加料の他に公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会への選手登録、大学生は全日本大学スポーツクライミング協会への団体学生会員登録若しくは個人学生会員登録が必要となる。
公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会 <http://www.jma-sangaku.or.jp/>
全日本大学スポーツクライミング協会 <http://www.jusca-climbing.org/>

11 参加定員

(1) 種別ごとの参加定員は下表のとおりとする。

種 別	リード	ボルダリング
対校選手権 (男子・女子)	20 チーム	20 チーム
オープン (男子・女子)	20 チーム	20 チーム

(2) 申込みが定員を超過した場合、以下の順に出場チームを決定する。

- ① 対校選手権に2種目エントリーしたチーム
- ② 対校選手権に1種目エントリーしたチーム
- ③ オープンに2種目エントリーしたチーム
- ④ オープンに1種目エントリーしたチーム

※ 対校選手権とオープンと一緒に競技を行う。

決勝進出は対校選手権とオープンあわせて8チームとする。

その配分は別途定める。

12 申込み

期間：2023年3月27日（月）0:00より4月27日（木）23:59まで

方法：参加申込フォームに必要事項を入力し、送信する。

申込フォームURL：<https://forms.gle/PKqn2DEFQ3LXKH7k6>

※ 申込に先立ち、公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会の選手登録及びマイページの登録を完了すること。

13 表 彰

- (1) 対校選手権男子総合優勝校及び女子総合優勝校に総合優勝杯を授与する。
- (2) 男女各種別各種目1位から3位のチームにはメダル及び賞状を授与する。

14 対校得点 及び順位

- (1) 対校得点は、出場した全てのチームに与えられる。
- (2) 総合優勝校は、男女各最多得点校1校とする。得点は、IFSCワールドランキングポイントに準じて付与する。配分は別表に定めるものとする。

最多得点校が2校以上ある時は、より上位に入賞したチームが所属する大学が上位とする。なお、1校から複数のチームが出場した場合、対校得点はすべてのチームの得点を合計して算出する。

(抜粋)

順位	1位	2位	3位	4位	5位	8位	10位	15位	20位
ポイント	1000	805	690	610	545	415	350	240	155

- (3) 2位以下の順位は得点順とし、同得点の場合は前項に準じて決定する。
これで決定しない場合は、同順位とする。

15 代表者会議

次のとおり代表者会議を行う。その場でナンバーカード、プログラムを配布し、確認事項を伝達するので、参加チームの代表者1名は必ず参加すること。

なお、対校選手権出場チームのみ出場資格審査も同時に行うため、代表者は出場選手全員の学生証（コピー可）を持参すること。

【リード種目女子・ボルダリング種目男子】

6月9日（金） 16時30分から（南さつま市防災センター）

【リード種目男子・ボルダリング種目女子】

6月10日（土） 17時40分から（南さつま市防災センター）

- 16 日 程
- 6月9日(金) 選手受付 16時00分～16時20分(南さつま市防災センター)
(リード種目女子・ボルダリング種目男子)
代表者会議 リード種目女子・ボルダリング種目男子
- 6月10日(土) 開会式 トロフィー返還式(7時20分～7時40分)
リード種目 女子 予選・決勝
ボルダリング種目 男子 予選・決勝
選手受付 17時00分～17時30分(南さつま市防災センター)
(リード種目男子・ボルダリング種目女子)
代表者会議 リード種目男子・ボルダリング種目女子
アンチドーピング研修 18時00分～19時00分 選手全員
(南さつま市防災センター)
- 6月11日(日) リード種目 男子 予選・決勝
ボルダリング種目 女子 予選・決勝
表彰式・閉会式

17 宿泊・送迎 会場へのアクセスが困難であるため、南さつま市内の次の宿舎を推奨する。

宿 舎 名	住 所	電話番号	備 考
シティーホテル加世田	鹿児島県南さつま市 加世田本町 44-5	0993-52-2576	加世田バスステーション から徒歩3分
加世田ホテルよしや	鹿児島県南さつま市 加世田本町 44-20	0993-53-5527	加世田バスステーション から徒歩3分
サンステイ加世田	鹿児島県南さつま市 加世田東本町 12-9	0993-53-8000	加世田バスステーション から徒歩10分
ビジネスホテル日新館	鹿児島県南さつま市 加世田村原 1-9-16	0993-53-6611	加世田保健所前バス停 から徒歩1分

※宿泊手配は各自で行うこと。

※その他ホテルに関する事項は、直接ホテルに問合せること。

※上記宿舎－会場間の送迎あり。

※鹿児島空港、鹿児島中央駅等からの交通機関については、各自で宿泊ホテルまで移動すること。

- 18 感染症対策 (1) 2023年5月8日から新型コロナウイルス感染症の位置づけが現在の「2類相当」から「5類」に移行することから、ガイドライン変更のアナウンスがあり次第詳細通知する。
- (2) 競技エリアへの入場について
南さつま市実行委員会が発行するIDを着用している者に限る。
選手等であってもIDを身に付けていない場合は競技エリアに入場できない。
- (3) 遵守事項
＜選手等および競技会運営関係者共通＞
- ① マスクは各自持参。使用中の破損を考慮し、常時複数枚を所持すること。
 - ② 大会中の感染防止として、導線・マスクの着用・手洗い及びアルコール消毒・三密防止・ソーシャルディスタンスは、会場の指示(ゾーンコントロール)のもと行うこと。
 - ③ ペットボトル飲料の回し飲み等、飲食は共用しないこと。
 - ④ マスク等の個人防護具は、清掃スタッフへの感染リスクを高めることに

なるので絶対に会場内に捨てないこと。

<選手>

① 今大会は、感染防止としてロープは選手個人のものを使用する。ロープの仕様は「個人持込ロープ使用申請書」に記載していることを遵守する。ロープの仕様は、以下の通りとする。

- ・ロープはシングルで、PSC・EN892・UIAA に適合していること。長さは40m以上とする。
- ・ロープの径は、呼び径9.0mm～10.0mmとする。(2020年6月30日付IF基準による)

尚、以下に当てはまるロープは安全上問題があるので使用できない。

- ・通常クライミングでは使用しない化学物質(酸、バッテリー電解液などに触れたことがある)。
- ・芯が見えている。
- ・外皮が激しく毛羽立っている、損傷している。
- ・外皮と芯がずれている。
- ・部分的に固くなったりまたは柔らかくなったりして他の部分と違和感がある部位が生じている。
- ・長い墜落や落下係数1を超える墜落を受けた。

※落下係数1を超える墜落：

クライマーの墜落距離÷ビレイヤーとクライマー間のロープの長さ
クライマーが4m登ったところで4m墜落した場合、落下指数= $4 \div 4 = 1$ となる。

- ・ひどく汚れている。
- ・摩擦による熱や火などの熱を受けたことがある。
- ・毎週の使用で1年以上経過しているもの。
- ・月1～3回の使用で3年以上経過しているもの。

(国立登山研修所編 確保理論より)

19 注意事項

- (1) 本大会出場選手の大会期間中の肖像権に関わる一切の権利は、大会主催者の管理下にあるものとする。
- (2) 入金完了後の参加料及び登録費はいかなる場合にも返金されない。
- (3) 本大会は競技中の事故に関して主催者側で応急処置は行うが、その後の責任は一切負わない。
- (4) ユニホーム規定は、別途定める。
- (5) 弁当の斡旋は行わないので、昼食等は各自で用意すること。

20 連絡先

【申込・競技に関する問合せ】

全日本大学スポーツクライミング協会事務局

メールアドレス jusca.climbing@gmail.com

ホームページ <http://www.jusca-climbing.org/>

【会場地に関する問合せ】

燃ゆる感動かごしま国体南さつま市実行委員会事務局

〒897-8501 鹿児島県南さつま市加世田川畑 2648 番地

TEL : 0993-76-1519 FAX : 0993-52-0113

メールアドレス e_kokutai@city.minamisatsuma.lg.jp

※ メールでのお問合せは、件名を「スポーツクライミング競技リハーサル大会問合せ：〇〇〇〇の件について」としてください。